

# うちどくだより



No.2 低学年版

酒田市立図書館発行

中央図書館 ☎ 24-2996

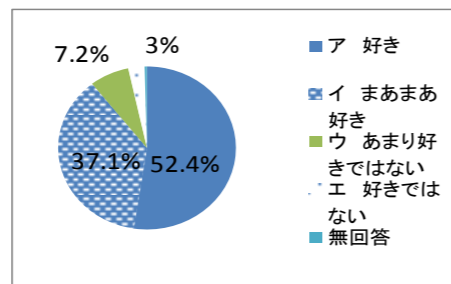
<http://library.city.sakata.lg.jp/>

## うちどくアンケートより

協力校の亀ヶ崎小学校と新堀小学校の子どもたちからアンケートに協力してもらいました。本の好きな子が多いですね。「読書手帳」を使って、本を読む時間が増えた子も多かったです。

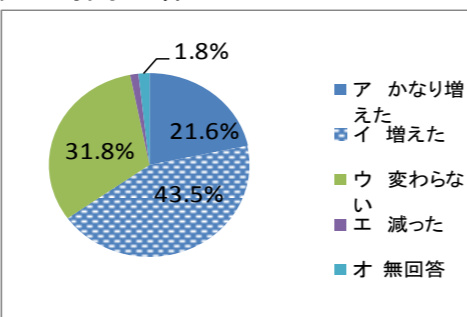
◆本を読むことが好きですか？

	割合
ア 好き	52.4%
イ まあまあ好き	37.1%
ウ あまり好きではない	7.2%
エ 好きではない	3.0%
無回答	0.4%



◆「読書手帳」があることで、本を読む時間は増えましたか？

	割合
ア かなり増えた	21.6%
イ 増えた	43.5%
ウ 変わらない	31.8%
エ 減った	1.3%
オ 無回答	1.8%



## 手づくり絵本コンクール 最優秀賞!

福島県矢祭町で開催の「第8回矢祭もったいない図書館手づくり絵本コンクール」にて、市立図書館が実施した「夏休み！おやこ手作り絵本講座」で作成した作品が、「家族の部」の「最優秀賞」を受賞しました。

※最優秀賞受賞作品は印刷製本し作者に贈呈されます。

### 最優秀賞

齋藤叶瑚(かこ)さん (浜田小 3年)  
作品名:「おばあちゃんのかさふく」  
※2年連続の最優秀賞受賞です。



(作者からのメッセージ)  
郷土に伝わる「かさふく」という飾りものを通して古布に出会い、ぎこちない手で初めて針と糸を手にした感動と、自分の願いを託して優しい絵本を作りました。

受賞した叶瑚さんにインタビュー  
「じぶんで作った絵本が、”ほんとうの絵本”になって夢のようです！」



～読み聞かせ出張講話～

## 「家庭読み聞かせの力」



9月14日(水)、今年4月から亀ヶ崎小学校に入学する子どもたちの保護者を対象にした「読み聞かせ講話」を亀ヶ崎小学校を会場に開催しました。講師は、一般社団法人子どもの読書サポートアシード代表理事、絵本専門士の加藤美穂子氏で、読み聞かせの効果や楽しく読み聞かせをするコツなどお話しいただきました。また、おすすめ本の紹介もありました。

### 保護者の声

「かいけつゾロリ」を読んだことがなかったのですが、早速一緒に読んでみます。読み聞かせの基本は1対1だったんですね。

子どもの満足気な笑顔をみるために、読み聞かせを頑張りたいと思いました。



忙しくて読み聞かせができていませんでした。今回の講話を聞いてメリットがたくさんあったので、忙しい時間の中でも時間を作りたいと思いました。

図鑑ばかり読むので心配していましたが、図鑑の読み聞かせの大切さがわかって良かったです。



～家読(うちどく)のすすめ～ 家族みんなでお家で読書を略して「家読(うちどく)」です。たくさんのお本にふれることは豊かな感性と表現力を育むことにつながります。また、本を話題にして家族の会話を広げてみましょう。お互いの考え方や普段見えない心が見えて新たな発見があるかもしれません。家読(うちどく)で家族のコミュニケーションを増やしてみましょう。



## かしたしベスト3

2016.9月～2017.2月  
【酒田市立図書館】

- かいけつゾロリの  
おいしい金メダル  
原ゆたか/さく・え  
ポプラ社
- ハルとカナ  
ひこ 田中/作  
講談社
- ルルとララの  
ようこそタルト  
あんびる やすこ/作・絵  
岩崎書店

## 全国青少年 読書感想文コンクール 入賞作品(山形県)

おめでとうございます!

【小学校・低学年 課題図書】  
優良 八幡小 1年 齋藤 里菜 さん  
「ばんとうさん、みていてね」

【小学校・中学年 課題図書】  
優良 新堀小 3年 五十嵐 愛乃 さん  
「ゆたかな緑の町をつくりたい」

